

ひ お ま

2009. 11

Vol.55

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

主な記事

地デジの準備は万全?.....	2
消費生活相談	4
国保シリーズ6	6
共生・協働の地域づくり5	7
地域運動会	8
市小学校陸上記録会	10
まちの話題	11
うたごよみ.....	19
市民の広場	22



地デジの準備は万全？

アナログ放送打ち切りまで、あと20カ月

平成23年7月24日、国内のすべてのテレビ放送が現在のアナログ放送を打ち切り、デジタル放送に完全移行します。

アナログテレビをお使いの場合、そのままではテレビを見ることができなくなります。

期限が近づくと、機器が品薄になったり、工事が混み合い、時間がかかることも予想されます。早めの準備をお願いします。

なぜ 地デジ？

電波は無限に使えるわけではなく、国内の電波は過密になっています。デジタル化すればチャンネル(周波数)に余裕ができます。このため、これまでテレビに使われていた電波が他の分野に有効利用できます。

二年後の七月、すべてのテレビは変わります。生活の中で最も身近な「テレビ」も、デジタル化によって、今までにない、多様で高度な放送サービスが実現します。

デジタルハイビジョンの高画質・高音質に加えて、いつでもニュースや天気予報を見られる便利なデータ放送や電子番組ガイド、クイズやアンケートなどの双方向サービス、高齢者や障害者にやさしいサービスなど、アナログ放送ではできなかったサービスが実現します。

地デジを見るときには

地上デジタル放送を見るには、地上デジタル放送対応のテレビまたはチューナーが必要になります。地上デジタル対応テレビの場合はアンテナにつき、設定することで視聴できます。現在お使いのアナログテレビに、地上デジタルチューナーもしくはチューナー内蔵の録画機器を接続することも視聴できます。ただし、テレビの種類によって受信画質や縦横比が異なります。いずれの場合もUHFアンテナの設置や交換が必要な場合があります。

テレビやチューナーなどのデジタル機器は多くの種類があり、価格もさまざまですが、最近では5千円程度のデジタルチューナーも販売されています。

詳しくはお近くの電気店や家電量販店などへお問い合わせください。

受信エリアが拡大

鹿児島県では平成18年12月の地上デジタル放送開始以来、中継局の整備は着実に進み、今年9月末現在では世帯のカバー率は約91%となっています。一方、デジタル放送対応受信機の世帯普及率は約62%（9月末）と国の目標を下回っている状況です。

日置市内でも10月に吹上永吉、11月に伊集院北、12月に伊集院野田、伊集院東、吹上北の中継局が順次開局され、受信エリアが拡大しています。

しかし、県内では山間部が多く、難視地域が各地に点在し、日置市も例外ではありません。総務省では「地デジが映らない」「どうすれば受信できるのか」といった相談に対応するために窓口（下部「地デジコールセンター」）を設置、必要に応じて現地での受信状況の調査や自宅に訪問しての調査を実施しています。

地上デジタル放送の受信に関する相談はお気軽にお問い合わせください。

地デジ詐欺にご注意



地デジに便乗して、架空請求の疑いがある請求書の送付やデジタル化工事を装った詐欺が発生しています。

地上デジタル放送への移行に関して、総務省や関係機関、テレビ局などが、地上デジタル放送受信のための工事案内を行ったり、受け付けたりすることはありません。また、お金を請求することは一切ありません。

疑わしい工事や機器購入の勧誘を受けた場合や、見覚えのない工事代金の請求を受けた場合には、すぐに支払わず、お近くの警察署または市役所（消費生活相談）などへご相談ください。

12月に市内各地で地デジ説明会を開催

鹿児島県テレビ受信者支援センター（デジサポ鹿児島）では、相談に細やかに対応するため、12月に市内各地で無料「地デジ説明会」を開催します。

①なぜ地デジに変わるのか ②どうしたら地デジが見れるのか ③地デジの魅力や操作方法などについて、およそ一時間の地デジ体験会です。総務省から別に案内チラシも直接、ご家庭に配布されます。都合のよい時間帯、場所でお気軽にご参加ください。

■地デジ説明会スケジュール

会場	開催日	時間	会場	開催日	時間
鶴丸地区公民館	12/16(水)	①10:30 ②14:00	日吉中央公民館	12/22(火)	①10:30 ②14:00
伊作田地区公民館	12/16(水)	①10:30 ②14:00	住吉地区公民館	12/22(火)	①10:30
湯田地区公民館	12/17(木)	①10:30 ②14:00	日新地区公民館	12/23(水)	①10:30 ②14:00
皆田地区公民館	12/17(木)	①10:30 ②14:00	吉利地区公民館	12/23(水)	①10:30 ②14:00
上市来地区公民館	12/17(木)	①10:30	扇尾地区公民館	12/23(水)	①10:30 ②14:00
高山地区公民館	12/17(木)	①14:00	永吉地区公民館	12/24(木)	①10:30
美山自治公民館	12/18(金)	①10:30 ②14:00	坊野地区公民館	12/24(木)	①14:00
伊集院地区公民館	12/18(金)	①10:30 ②14:00	吹上中央公民館	12/24(木)	①10:30 ②14:00
飯牟礼地区公民館	12/21(月)	①10:30 ②14:00	花田地区公民館	12/25(金)	①10:30
土橋地区公民館	12/21(月)	①10:30 ②14:00	藤元地区公民館	12/25(金)	①14:00
伊集院北地区公民館	12/21(月)	①10:30 ②14:00	和田地区公民館	12/25(金)	①10:30
妙円寺地区公民館	12/22(火)	①10:30 ②14:00	平鹿倉地区公民館	12/25(金)	①14:00

総務省

地デジコールセンター

電話：0570-07-0101

(平日9:00~21:00 土・日・祝日9:00~18:00)

http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/whatsnew/digitai-broad

総務省には、地上デジタル放送の受信に関する相談窓口があります。「私の家では地デジを見られますか?」「地デジを見るにはどうすればいいですか?」など、わからないことがあれば電話でお問い合わせください。

未公開株のトラブルが増加しています。



「上場間近と勧誘され購入したが、いまだに上場しない」などの未公開株のトラブルが再び増加傾向にあります。手口は金融庁や消費生活センターなどをかたり、消費者を安心させる「公的機関装い型」や高値で買い取りを約束する「代理購入型」など、複数の者が登場し消費者の投資欲をあおったり、過去の被害を回復したいという消費者の心理に付け入るなど、業者の勧誘手口が巧妙化しています。未公開などの販売などを行うことができるのは、当該未公開株の発行会社や登録を受けた証券会社に限られますので、その他の者からの勧誘については十分ご注意ください。

消費生活出張(出前)講座をご利用ください。

商工観光課では、市民が悪質業者による契約トラブルにあわないために自治会や高齢者クラブなどの団体を対象とした消費生活出張(出前)講座を行っています。講座は、契約トラブルの事例や対処法、悪質商法の手口などを紹介しています。



○ 講座実施日時

祝日を除く月・水・金曜日の午前9時から午後4時までの時間帯に実施します。(夜間または休日などに講座を希望する場合は、事前にご相談ください。)

○ 講座時間

講座の所要時間は、30分～60分程度です。(ご希望に応じて調整できます。)
※啓発用ビデオを併用する場合があります。

○ 費用

講座の費用は無料です。

○ 申し込み・お問い合わせ先

お申し込みは、ご希望の1カ月前までをお願いします。また、他の団体と申し込みが重複する場合は、ご希望の日に講座が実施できない場合がありますので、詳しくは、下記までお問い合わせください。

本庁 商工観光課

TEL099-273-2111(内線1233) FAX099-273-3063

だまされないで!! 悪質商法

海外宝くじに関する相談が多く寄せられています。過去には購入した事例も発生しており、今回は、相談の中から事例を紹介します。



《日置市に寄せられた相談事例》

『あなたは、1等賞金\$1,000,000の当選者となるお客様として選ばれました』などと記載されているダイレクトメールが海外から届いた。賞金を受け取るためには、申込金3,000円が必要で、クレジット決済する場合はクレジット番号を記入のうえ返送するように書いてある。信用できるだろうか。

相談員からワンポイントアドバイス

「海外宝くじ」に関する内容の多くは、まるで高額当選したかのように誤解を招くような文面で勧誘するのが特徴です。

1. 購入していない宝くじが当選することはありません!
当然のことですが、ご自分が購入していない宝くじに当選することはありません。高額当選の甘い言葉にだまされないでください。
2. 日本国内で海外宝くじの購入は認められていません!
海外宝くじを日本国内で販売・購入することは刑法で禁止されています。違法行為の勧誘は、無視するようにしましょう。
3. 安易に申し込まないようにしましょう!

悪質業者は、海外宝くじの購入手段として、申込書にクレジットカードの番号を記入させる方法(クレジット決済)を求めます。国際クレジットで購入してしまった場合、「解約したくても連絡先が海外になっていて、なかなか解約できず、毎月お金が引き落とされる」と言う場合もあり大変危険です。知らない業者には、安易に大事なクレジット番号や個人情報を教えないようにしましょう。



【消費生活相談窓口】

本庁 商工観光課 273-2111
東市来支所 地域振興課 274-2111
日吉支所 地域振興課 292-2111
吹上支所 地域振興課 296-2111

※本庁商工観光課では土・日、祝日を除く毎週月・水・金曜日は、消費生活相談員が対応します。

国保シリーズ6

日置市の国民健康保険
本市の国民健康保険（以下、国保）の現状を知ってもらうために、国保の内容を中心に6回シリーズで掲載してきました。

趣旨および目的

健康増進法による「健康日本21」の市町村計画として、平成19年3月に日置市「元氣な市民づくり運動」推進計画を策定しました。

実態調査では、医療費、介護給付費の高騰、健康意識の低迷、特に男性の働き盛り世代における生活習慣の悪さが浮き彫りになりました。

すべての市民が「生涯現役で豊かな人生を過ごす」という目的に向かって市民、地域、職場行政などが協働し、一体となって健康づくりを推進していかないとけません。

地域での健康づくり活動については、**地区公民館を中心に**、市民の健康づくり活動を推進、健康意識の向上と健康寿命の延

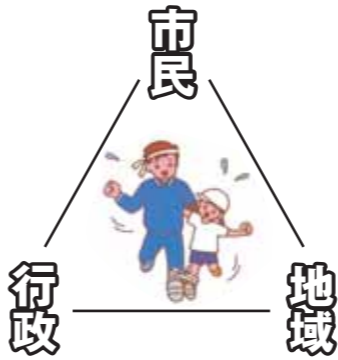
伸を図ることを目的としています。

委託内容

目的を達成するため、健康づくり活動を地域で話し合い、地域住民参加による事業を展開します。

- 健康づくり学習活動
- 身体活動に関する活動
- 特定健康診査やがん検診等受診率向上に向けての活動
- 地区の健康課題に関する活動

地域内の健康づくりに係る推進員などの協力のもと、働き盛り世代を対象とした活動を取り入れ、地域で健康課題や取組みを話し合います。



国保事業運営にあたり市からのお願い

- 地域の健康づくり事業に積極的に参加してください。
- 特定健康診査、がん検診を受診してください。
- 自分の健康に関心をもってください。



動促進法（NPO法）に基づく法人格を取得した団体をNPO法人と呼び、その認証は鹿児島県が行っています。

日置市内に14のNPO法人

県内にはNPO法人が531あり、保健福祉や子育て、文化、芸術など、多彩な活動を行っています。日置市には14法人が認証されています（下表参照）。半数が保健福祉分野に取り組んでいるほか、環境や地域活性化、教育など幅広く活躍しています。

その専門性の高さなどから、幅広い行政ニーズの新しい担い手としても期待されるNPO法人。取り組み事例は、今後、紙面でもご紹介していきます。ユニークな活動を通じて、地域で講師やアドバイザーとして活躍している法人もあります。豊富なネットワークを活かした対応もできますので、地域づくりにお役立てください。詳しくはそれぞれの法人へお問い合わせください。

なお、NPO法人が継続性のある活動を展開するには、運営や管理の経費をまかなう必要があります。そのために、利用料などをご負担いただくことがありますので、ご理解ください。

日置市のNPO法人

No.	法人名	認証日	事務所の場所	電話番号	主な事業
1	日吉いこいの会	2001年6月	日吉町吉利	099-292-5017	■高齢者や家族等への生活支援サービス事業
2	かごしま文化研究所	2001年7月	伊集院町妙円寺	099-272-3111	■文化芸術の創造・まちづくり ■環境学習 ■男女共同参画社会実現など
3	鹿児島老人福祉医療研究所	2001年8月	吹上町湯之浦	099-296-5009	■虚弱高齢者等生活支援 ■老人福祉・医療施設入居相談 ■福祉、医療施設関係者に対する教育、訓練
4	江口浜ビーチサービス	2003年1月	東市来町伊作田	099-274-4690	■岸線の保安及び環境・マナー ■江口浜の清掃、環境整備 ■江口浜の良さを人々に広げるイベントなど
5	西郷隆盛公奉賛会	2004年11月	日吉町日置	0993-47-1126	■歴史、文化、教育、環境保全等に関する普及、啓発 ■青少年の健全育成並びに社会教育に関する研修
6	樹（たつき）	2005年3月	伊集院町飯牟礼	099-272-1080	■障害者（児）や高齢者の人権擁護に関する普及、啓発 ■障害児童の保育 ■障害者の福祉作業所（福祉作業所おおぞら）など
7	こころの里	2006年2月	東市来町湯田	099-274-8110	■地域における高齢者への看護介護及び介護予防並びに自立支援など
8	いちごいち笑～明日香の家族～	2006年7月	伊集院町徳重	099-273-3658	■障害者、障害児、高齢者の方々と交流、家族支援 ■道路運送法の福祉有償輸送、運送 ■笑いを生かした健康プロジェクトなど
9	地域振興協会鹿児島	2006年10月	吹上町中原	0993-53-6633	■スマトラ沖地震津波被災者及びスリランカ国難民に対する経済自立支援及び支援に関する啓発、研修 ■伝統文化及び環境保全
10	ひばり倶楽部	2007年2月	伊集院町下谷口	099-273-0131	■健康である喜びを感じ思いやりの心を育む各種健康啓発 ■世代間交流を深めるコミュニケーションイベント ■高齢者雇用創出、就業支援など
11	英語教育支援協会	2007年3月	伊集院町妙円寺	099-272-3312	■英語教育に関する普及、啓発 ■英語指導に関する研修 ■英語指導者の研修の受託 ■英語教育に関する教材の開発、教材作成の助言
12	キッズスポーツネット KAGOSHIMA	2007年3月	伊集院町郡	099-201-5588	■心身の健康と技術向上を目指すハレー教室、大会開催 ■心のケアも含めたハレー指導員養成講座 ■スポーツ団体等とのスポーツ交流など
13	プタハ	2008年6月	伊集院町郡		■知的障害者の職業訓練及び就職支援 ■知的障害者の就業の場を創出する新規企画 ■知的障害者と地域住民とのふれあいなど

※14法人のうち活動中の法人を掲載

鹿児島県NPO法人認証一覧より抜粋

最後に
国保制度を中心に、国保医療費の現状、国保の届け出や手続き、特定健康診査、ジェネリック医薬品、保健事業についてご紹介してきました。

国保制度は、公的医療保険のひとつで、突然の病気やけがの治療にかかる医療費を支出する**助け合いの制度**です。

国保税は、加入者の医療費にあてられる貴重な財源ですので、納期内納入を心掛けていただきますようお願いいたします。

制度や手続きなどご不明な点は、お気軽に下記までお問い合わせください。

今後も国保事業の運営について、市民の皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

第23回「健康増進月間」作品コンクールの標語の部に、本市から2人の入賞者があり、第12回健康づくり推進員大会で表彰されましたので紹介します。（敬称略）

知事賞 中学生の部
大丈夫？
あなたをつくる 食生活
土橋中学校一年 尾堂仁美

理事長賞 一般の部
健康を
大事にしやんせ よか暮らし
東市来地域 松尾博文

問い合わせ先

本庁健康保険課
TEL 099-273-2111
(内線 1132)

東市来支所市民課
TEL 099-274-2111
(内線 2133)

日吉支所市民課
TEL 099-292-2111
(内線 3126)

吹上支所市民課
TEL 099-296-2111
(内線 4133)

地域運動会

好天に恵まれた十月十二日、東市来・伊集院・日吉・吹上地域の各施設で地域運動会が開催されました。また、スポーツ優秀選手や体育振興に功績のあった個人、団体に各体育協会から功労者表彰が行われました。表彰者は次のとおりです。
(敬称略)

全国生涯スポーツ優良団体

吹上サッカークラブ
代表者 安富 一生

鹿児島県体育協会功労者

(氏名) (競技種目等)
今田 孝教 日置地区ソフトボール日置支部
加治木憲一 伊集院地域サッカー部
谷山 宏明 日吉地域体協
西園 一幸 吹上地域体協

日置地区体育協会功労者

折田 和子 東市来地域体協
今田 剛志 東市来地域体協
柳田 秀親 伊集院地域体協
鳩野 哲盛 日吉地域体協
西園 一幸 吹上地域体協
東郷 實 吹上地域体協
飛田 尚文 吹上地域体協

スポーツ優秀選手

東市来地域
枝元 優樹 柔道
清水さくら バレーボール
横田 真子 バレーボール

伊集院地域

小原 遼仁 陸上
宮原 悠 ソフトテニス
重江 誉寛 ボクシング
岩城 友聖 卓球

日吉地域

正留 澄夫 弓道
牧内 彩香 陸上
丸田 大貴 陸上
米丸 節子 水泳
野元 梓 水泳
鶴狩 道夫 ゴルフ

吹上地域(全国大会出場)

堂下 航 テニス
中野 花菜 ソフトボール
川之上大三 ソフトボール
山之内浩平 ソフトボール
堂下はつき テニス
原口 豊 ウエイトリフティング

社会体育功労者

東市来地域
飯屋 義廣 ゲートボール
堀之内博道 ソフトボール
國分サエ子 湯田地区体協
北村 孝一 伊作田地区体協
穂満 義隆 硬式テニス
新村 芳尚 ソフトテニス
堀之内 浩 サッカー

伊集院地域

宇都 實一 グラウンドゴルフ
石田 俊治 グラウンドゴルフ
徳永 英信 ゲートボール
小野 均 卓球
宮川 善徳 ソフトボール
今村 幸二 ソフトボール
岩崎 昌弘 妙円寺校区体協
東 恵利子 ソフトテニス

日吉地域

古野 繁盛 川西体協
久保 勲一 川東体協
上原 孝一 吉利体協

社会体育優良団体

東市来中学校野球部
伊集院剣心館
伊集院バドミントン少年団

鶴丸地区が3度目の優勝

東市来地域

■自治会対抗順位 (6位入賞まで)

順位	自治会	得点
優勝	荻	68.0
2	赤崎	67.0
3	杉之迫	66.0
4	古市	64.0
5	元養母	63.0
6	川北	60.0

■地区対抗順位

順位	地区	得点
優勝	鶴丸	36.0
2	上市来	26.0
3	伊作田	21.0
4	美山	17.0
5	湯田	15.0
6	皆田	14.0
7	高山	1.0

※敢闘賞は、皆田地区

さわやかな秋風が吹き抜ける中、第五回東市来地域運動会が東市来総合運動公園で開催されました。

当日は七地区から大勢の市民が参加し、リレーやタイヤ転がし、玉入れなどの競技で盛り上がりしました。

地区対抗では、対抗六種目中五種目で一位を獲得するなど圧倒的な強さを見せた鶴丸地区が三度目の優勝を飾りました。



▲混合リレー



▲現代の直江兼続?



▲新種目 ボールでお遊び

■地域体育協会対抗

順位	体協	得点
優勝	吉利	159
2	住吉	133
3	川吉	123
4	扇尾	115
5	日新	86
6	川東	84

■自治公民館対抗

順位	地域	得点
優勝	山田	36
2	中区	30
3	南区	30
4	北区	24
5	諏訪	23
6	日新	22
6	見新	22
8	西郷	21
9	熊野	19
9	毘沙門	19
11	扇尾	17
12	草原	15
13	八幡	13
14	柿の谷	9
15	帆之港	7
16	日置麓	6
17	二湯	5

※同点の場合、上位入賞の多いチームが上となります

7連覇達成！吉利体協 自治会は山田が優勝！

第四十一回日吉地域体育祭が日吉運動公園グラウンドで開催され、約千二百人が秋の運動会を楽しみました。

地域体協対抗では、リレーや綱引き、自治公民館対抗では、輪入れ競争や一輪車リレーなど白熱した競技が繰り広げられました。

また、各体協の応援団が運動会に花を添え、大いに盛り上がりました。



▲ハートでキャッチ



▲激走!!三輪車レース

日吉地域



▲息をそろえてジャンプ ～大波小波～

■地区別順位

順位	体協	得点
優勝	花野	57.0
2	坊野	57.0
3	平鹿倉	47.5
4	吹上	46.5
5	永吉	46.0
6	野首	45.0
7	和田	44.5
8	伊作北	39.5
9	藤元	37.0
10	伊作南	35.0

※同点の場合、上位入賞の多いチームが上となります



▲元気におゆうぎ



▲世の中まならぬ



▲総合リレー

妙円寺東が3連覇！

■団体の部

順位	地域	得点
優勝	妙円寺東	104
2	飯牟礼	98
2	郡	98

■リレーの部

順位	地域	得点
優勝	妙円寺東	30
2	郡	25
3	妙円寺西	25

■躍進の部

順位	地域	得点
優勝	飯牟礼	32
2	郡	21
3	麦生田・上神殿・つつじヶ丘	11

■総合の部

順位	地域	得点
優勝	妙円寺東	176
2	郡	168
3	飯牟礼	157
4	土橋	143
5	妙円寺西	140
6	麦生田・上神殿・つつじヶ丘	119
7	徳重東西・出樋・城山・荒瀬	108
8	朝日ヶ丘	98
9	野田・桑畑・下神殿	97
10	麓東西	97
11	清藤・猪鹿倉	93
12	町中央	81
13	大田・寺脇	78
14	上下方限・四郎園	71



▲小学生1200メートルリレーのスタート

伊集院地域

伊集院地域運動会が秋晴れの下、伊集院総合運動公園で開催され、グラウンド内には歓声が広がる楽しい一日を過ごしました。

今年も、十四の地区から大勢の市民が参加。リレーや玉入れ、大玉転がしなどで優勝を争いました。

また、昼食時間に行われたアトラクションでは、鹿児島城西高校の皆さんが歌やダンスで会場を盛り上げてくれました。



▲玉入れ



▲大玉転がし



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは広く社会に役立てられています。

宝くじ助成事業で自治会活動を活性化

大田下・朝日ヶ丘自治会(伊集院地域)・向湯田・元養母自治会(東市来地域)



【大田下自治会(浅川公園)】地域住民が花壇をつくりました

宝くじの事業収入を利用した、「平成二十一年度コミュニティ助成事業」を活用し、このほど四自治会の事業が終了しました。大田下自治会では、住民交流の場として広場の整備を行いました。公園は土地提供者にちなみ「浅川公園」と名付けられました。



【朝日ヶ丘自治会】さくそく活用された机とイス

朝日ヶ丘自治会は、すべての地域住民に気軽に自治会活動に参加してもらおうと、机・イスなどの備品を整備しました。向湯田自治会は、公民館の活用促進を図るため空調設備を整備したほか、レクリエーション活動用品などを備えました。元養母自治会は健康づくり活動を促進しようと、軽スポーツ用品を購入。また、公民館の積極的活用のためにプロジェクトなどを整備しました。



【元養母自治会】軽スポーツ用具各種



【向湯田自治会】大会議室に設置されたエアコン

シルバーリーダー養成講習会が九月三十日、八幡公民館で行われました。これは、地域活動に影響がある高齢者に交通安全活動のリーダーとして指導力を向上させ、高齢者の交通事故防止を目的に、交通安全母の会が主催したものです。この日は、民生・児童委員や各高齢者クラブの会長などが参加。講習会では、夜光反射材の特性とその効果や動態視力、シートベルト着用の必要性についてなど、実際に体験しながら説明を受け、交通事故防止についての知識を高めました。



▲動態視力の確認

交通事故の未然防止を

第4回 日置市小学校陸上記録会

伊集院総合運動公園で10月20日、第4回市小学校陸上記録会が開催され、市内19小学校の5・6年生の児童943人が参加しました。児童らは、先生や保護者の声援を受けながら、一人ひとりが自己記録の更新を目指して全力を出しぎりました。



■ 種目別の日置市トップ3 ■

(◎=新記録)

Table with columns for event (種目), rank (1位, 2位, 3位), name, school, and time. Includes events like 100m walk, 60m hurdle, 800m walk, etc.



薩摩義士の精神を学んでほしい

千本松原の松で作った
ついでに贈呈式



▲妙円寺小学校

妙円寺小と伊集院小で十月十九日、千本松原（岐阜県）の松で作った、ついでにの贈呈式が行われました。これは、関ヶ原戦跡踏破隊五十周年を記念して、また、宝暦治水工事に取り組んだ薩摩義士の精神を学んでもらいたいと同県海津市平田町の「さつまの会」が、松くい虫などで倒れた松で制作した厚さ十五センチのついでにを贈ったものです。当日は、同会を代表して中島康博さんが両校を訪問し贈呈。妙円寺小の加納幸樹くんが「交流のシンボルとして大切にしたい」と話していました。



▲伊集院小学校

「薩摩義士の嘉茂泰一君が「薩摩義士の努力が詰まったついでにを学校の宝として大切にしていきたい」とそれぞれお礼の言葉を述べました。このほかに、千本松原の松かさの種から育てた苗木なども送られました。

先輩から後輩へ

東市来中学校還暦同窓会

今年で還暦を迎える昭和四十年度東市来中卒業生同窓会会長原口直人さんと実行委員の住吉絹子さんが十月六日、母校を訪れ、後輩たちへ寄付金を贈りました。原口さんは「今年九月に昭和四十年卒業生の同窓会を開催したら、百五十人集まり、中学時代を懐かしく語り合いました」



また「何かみんなで母校に恩返しをしようということになり、昨年から準備してきました」と同窓会活動について話しました。今井力夫校長は「母校を思う卒業生の温かい気持ちに本当に感謝いたします。ぜひともネットの購入費用に充てたい」と話しました。

伝統の一大行進 二気風に20キロを完歩

妙円寺詣り大行進



鹿児島市から徳重神社までの約二十キロを歩く第三十三回妙円寺詣り大行進が十月十七日、約五百人が参加し行われました。これは、妙円寺詣りの精神を受け継ぎ、子どもたちの強い心を育成するために市教育委員会と地域子ども会育成連絡協議会が連携し毎年行っているもの。参加者は、鹿児島中央駅近くの広場で行った後、小雨の降る中出発。途中「チェスト館」で昼食を取り、疲れた表情を見せながらも楽しそうに歩き、それぞれ自分のペースで元気に徳重神社を目指しました。



▲おいしそうに弁当を食べる参加者

いろいろな命を学ぶ自然の教材

全国学校ピオトープコンクール

全国学校ピオトープコンクールの審査が十月二十日、妙円寺保育園で行われました。ピオトープとは、子どもたちが地域に暮らす植物や生物とふれあうために、園庭などに身近な自然を再現する取り組みのことです。本コンクールは、ピオトープの取り組みを行う団体の成果に専門家がアドバイスをすること

で、ピオトープの取り組みを啓発、支援することを目的としたものです。潟山園長は、ピオトープが人の心をつなぐ場所や子どもたちが五感を最大限に生かし、命の大切さに「気づく」場所になっていることなどを話しました。コンクールの結果は、十二月中旬に発表予定となっています。



▲ピオトープで遊ぶ子どもたち

全国大会優勝 剣道日本一!

第四回全日本都道府県対抗少年剣道大会

九月二十日に大阪市で行われた全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会（団体戦小学生の部）



で優勝した東幸太郎君（伊集院小六年）が十月六日、宮路市長を表彰訪問しました。東君は鹿児島県代表五人に選ばれ出場。決勝戦までの六試合を五勝一敗と好成績を残しました。

市長からの激励に対し「全国の代表選手と対戦し、とても良い経験になりました。これからも感謝の気持ちを忘れずに一生懸命練習します」と力強く話しました。

甲子園目指して九州大会出場!

鹿児島城西高校野球部

第百二十五回九州地区高校野球大会に出場する鹿児島城西高校野球部が十月二十一日、宮路市長を表彰訪問しました。市長は「どのチームも実力は同じ、甲子園出場を目指してがんばって」と激励。キャプテンの東郷拓也君は「県大会では、決勝戦で負けているので九州大会では、挑戦者としてベスト4以上を目指し、甲子園出場を決めたいです」と意気込みを話しました。



人権擁護活動に貢献

平成21年度法務大臣表彰受賞



吹上地域の人権擁護委員として活動されている、佐土原伸也さん（永吉中央）が十月一日、人権擁護と人権思想の普及活動に功績があったとして、法務大臣表彰を受けられました。佐土原さんは、平成六年に同委員に委嘱されて以来、十五年余り、地域住民の相談相手として、また、地域の啓発活動にも積極的に取り組んで来られました。

意気の合った音楽で観客を魅了!

伊集院北中学校吹奏楽部定期演奏会

伊集院北中学校吹奏楽部による定期演奏会が十月十日、伊集院文化会館で開催されました。この演奏会は今年で七回目。同部は、仲間とハーモニイを奏するため、先輩が後輩に演奏の技を伝えながら日々練習を続けてきました。演奏会は、四部構成で行われ、ピリッやオーメンズ・オヴ・ラヴなどおなじみの曲を披露。観客は、手拍子をしたりじつと聴き入ったり、意気の合った演奏に会場全体が魅了されました。



稲刈り体験で笑顔

尾木場めだかの里



▲掛け干された稲が並ぶ尾木場の棚田

秋晴れの下、尾木場「めだかの里」の棚田で十月十二日、稲刈り体験が行われました。

この稲刈り体験は「尾木場めだかの里米作り体験」の一環で行われたもので、市内外から十四組、五十四人が参加しました。

今年は少雨による水不足で生育が心配されましたが、地元農家の協力で無事収穫を迎えることができました。

参加者は、秋の実りを感じるように一株一株丁寧に刈り、収穫を楽しんでいました。



▲稲を収穫する子どもたち

また、途中で宮路市長も棚田に駆けつけ参加者と一緒になって掛干し作業を行い、汗を流しました。

今回収穫した稲は、後日脱穀を行い、参加者へ配付されます。

韓国家庭料理を学ぶ

韓国味の旅

七月から十月にかけて全四回（毎月一回）の日程で「韓国味の旅」韓国料理講座が行われました。

この企画は、もっと韓国の食文化に親しんでもらおうと今年新たに企画されたもの。

講座では、キムチやチヂミといったおなじみの料理から講師の李潯京（リ・ジュンギョン）さん、オリジナルレシピの季節

に合ったデザート、お盆料理など珍しい料理の作り方を学んでいました。

また、料理以外にも韓国料理の特徴や食事マナーについても勉強しました。

参加者は「本場韓国の味を学べてよかった」、「家族にも好評でした」、「次も参加したいです」などと笑顔で感想を話していました。



人と、自然と、ふれあい体験

ちっちゃな秋を見つけるアートな工房めぐり

日吉地域をメインに九カ所の工房で見学や体験ができる「ちっちゃな秋を見つけるアートな工房めぐり」が十月一日から十一月二日まで開催されました。

これは、伊作和紙の復興に取り組んでいる「和紙アトリエ Tameda」のオーナー（種子田幸廣さん）が実行委員会を立ち上げ、地域の人々による活動や素材を生かし、地元の人と訪れる人のふれあいをテーマに企画したものです。

今回は、県の「かごしま着地型観光メニューモデル事業」として実施しました。

各工房では、和紙すきを体験したり、木や古布を利用して作品づくりをしたりと、オーナーたちとの触れ合いを楽しんでいました。

また、期間中は、趣向を凝らした作品展示会などたくさんイベントが行われ、市内外から多くの人が訪れ芸術の秋を満喫しました。



新装開店で大にぎわい

吉利物産店 城の下物産館



▲城の下物産館

今年で九年目を迎える吉利物産店が十月三日、リニューアルオープンしました。

イベントでは、テープカットと同時に吉利保育園の園児が和太鼓やおゆうぎを披露。お買い上げいただいた方にはバラの花や豆腐のプレゼントなどがあり、たくさんの人でにぎわいました。

また、城の下物産館も売り場面積を広げ、装いを新たにオープン。十月二十五日に市長と指定管理組合長によるテープカットが行われました。

当日は、お買い上げ先着五百



▲吉利物産館

人に地元菓子店のお菓子やミニ焼酎などがプレゼントされました。

両物産館とも地元でとれた新鮮な野菜や加工品のほかにも品物が充実。地域のふれあいの場として利用が期待されます。

稲刈りで実りの秋を満喫

吹上地域内各小学校稲刈り体験



▲和田小

伊作小で十月八日、五・六年生が稲刈りを体験しました。

今田水田保全協議会員の説明の後、さっそく鎌を手にして稲刈りを始めました。田んぼがぬかるんでいたため、足を取られながらも上手に刈り取りを行いました。



▲伊作小



▲花田小・永吉小

和田小では十月九日、もち米の稲刈りが行われ、全校児童と保護者が一緒に元気に稲刈りに挑戦しました。

収穫したもち米は、十一月の収穫祭で地域の高齢者の方々ともちつきをして、食べる事になっており児童らは「早くもちつきをして食べたい」と話しました。

花田小と永吉小でも同月九日、合同で稲刈りが行われました。

永吉ふれあい会員の説明後さっそく田んぼに入り稲刈りに挑戦しました。

使い慣れない鎌を使つての作業に戸惑いながらも、両校の児童らは協力し、一生懸命がんばりました。

重量級のカボチャがずらり

日吉農業きばろ会

ジャンボカボチャコンテストが九月十七日、Aコープ日吉店で行われました。

これは、巨大カボチャの重量を競うもので、日吉農業きばろ会（妙見良一会長）が主催。

会場には、会員らが栽培した見事なジャンボカボチャがずらりと並びました。

見事一位に輝いたのは、鳩野哲盛さんの栽培したカボチャで六十八キロでした。



「坪刈り」で昔ながらの脱穀を体験

扇尾小学校

日吉地域の樗木集落で伝統行事の「坪刈り」が十月一日に行なわれました。

これは、扇尾小学校の全校児童が稲刈りと脱穀を体験しました。

百十一年続いている「坪刈り」はその年の収穫を競う行事で、八戸の農家が参加。それぞれの田んぼから一坪分ずつ刈り取った稲を脱穀し、とれた米の量を競いました。

児童らは、地域の皆さんの指導を仰ぎながら、稲刈りや懐かしい脱穀機を使った作業を体験。緊張しながらも両手でしっかりと稲を持ち、上手にモミを落とすことができました。

われ、扇尾小学校の全校児童が稲刈りと脱穀を体験しました。

百十一年続いている「坪刈り」はその年の収穫を競う行事で、八戸の農家が参加。それぞれの田んぼから一坪分ずつ刈り取った稲を脱穀し、とれた米の量を競いました。

児童らは、地域の皆さんの指導を仰ぎながら、稲刈りや懐かしい脱穀機を使った作業を体験。緊張しながらも両手でしっかりと稲を持ち、上手にモミを落とすことができました。

鹿児島県の三大行事

剛健の風薫る古の道 妙円寺詣り

旧暦の九月十四日に開催していた妙円寺詣りは、平成五年から、多くの方に参加していただけるように十月の第四日曜日に開催されるようになりました。今年も、妙円寺詣りフェスタが十月二十四日と二十五日、妙円寺詣り行事大会が二十五日に開催されました。(空手道競技は、十月十八日開催)

徒歩で参拝する人などが次々と到着、延べ八万人の人が訪れました。妙円寺詣りフェスタ会場では、特産品や飲食コーナーなどが軒を並べ、ステージでは、日吉諏訪自治会笛踊りや琉球國祭り太鼓などが披露されました。また、二十四日に行われた奉納行事では、大田太鼓踊りや徳重大バラ太鼓踊りなどの郷土芸能が奉納され、徳重神社周辺は、二日間にわたり、大勢の人でにぎわいました。



▲24日に行われた武者行列



▲徳重大バラ太鼓踊り

▲大田太鼓踊り



▲琉球國祭り太鼓(フェスタ会場)

鹿児島中央駅で 妙円寺詣りを事前PR フェスタ実行委員会



妙円寺詣りフェスタ運営委員会(末永義弘委員長)が九月二十六日、鹿児島中央駅で妙円寺詣りフェスタのPRを行いました。鎧甲冑や陣羽織で身を固めた、同委員会メンバーの商工会青年部員が伊集院駅から鹿児島中央駅までを鎧武者姿で電車に乗り込み、乗客の注目を集めました。その後、駅前のイベント広場付近でPRチラシを配布。駅前を通る人たちは、鎧武者姿の部員と記念撮影をしたり足を止め勇ましい姿に見入ったりしていました。

韓国音楽に魅了され涙する観客も

韓国南原市立国楽団 日置市公演



美山窯元まつり特設ステージ(倉間)および伊集院文化会館(夜間)で十月三十一日、韓国南原市立国楽団の伝統芸能公演が開催されました。韓国の南原市立国楽団は、平成十年に行われた「薩摩焼四百年祭」を機に、隔年で招いており、今回で六回目の公演。韓国伝統の楽器から次々と奏でられる音楽や鮮やかな衣装で華麗に舞う姿は、美山会場、伊集院会場に訪れた多くの観客を魅了しました。



公演終了後は、感動のあまり涙しながら拍手を送る観客もいるなど、素晴らしい公演となりました。

荘厳に奏でる伝統の調べ

妙音十二楽演奏会

鹿児島県無形文化財である「妙音十二楽」が十月十二日、中島常楽院(吹上町田尻)で演奏されました。

建久七年(一一九六年)、天台宗常楽院第十九代住職宝山檢校(ほうざんけんぎょう)は、島津氏初代忠久に從い、現在の京都から薩摩に来たと伝えられており、妙音十二楽はそのとき宝山檢校が伝えたものとされて

います。演奏会は、吹上をはじめ鹿児島、宮崎の僧侶が琵琶やほら貝、木魚など八種類の楽器で荘厳な調べを奏で、地域住民や市内外から訪れたバスツアーの見学客は時代を超えた音色に聴き入りました。

また、演奏後は宝山檢校の墓前供養も行われました。



澄んだ秋の夜空の大輪に大歓声

日吉秋まつり花火大会



▲秋の夜空を彩る花火

「せつ、跳べ、空高く」などが披露されました。盛り上がったお楽しみ抽選会の後は、澄んだ秋の夜空に打ち上がった華やかな花火を堪能。会場を訪れた来場者からは、大きな歓声が上がりました。



▲子どもたちがダンスを披露

日吉秋まつり花火大会が、十月十日、日吉中学校グラウンドで開催され、大勢の人でにぎわいました。ちびっこラムネ早飲み競争で幕を開け、ステージでは、子どもたちのダンスや日吉への想いを寄せて地元の方が制作した歌



揺らめく炎が幻想的な風景を演出

第7回山神の饗宴



一万本のたいまつが幻想的な風景を作り出す「山神の饗宴」が十月十一日、吹上町永吉の山神の郷公園で行われました。これは、永吉地区公民館や地域づくり団体などが協働で実施しているもので、今年で七回目。開催に当たっては、実行委員会を組織し地区の方々も協力しながら草払いや、たいまつ準備や設置などを行いました。ステージでは、市内外の出演者が共演。吹上青松太鼓による太鼓の演奏や歌の音が来場者を魅了しました。辺りが暗くなるに連れ、たいまつが明かりがより一層夜空を飾り、一面幻想的な雰囲気を作り出しました。ファイナルでは、出演者や観客も一緒に総踊り、山神の郷が揺れました。

秋の二日を吹上で堪能

吹上秋祭り2009



吹上秋祭り2009が十月十八日、J.Aさつま日置吹上支所の農業祭と合同で吹上浜公園で開催されました。吹上地域の活性化につなげる地域一体となった特色あるイベントとして盛り上げていこうと、日置市観光協会など関係者が実行委員会を開催し、準備、運営に当たってきました。イベント広場では、吹上出身の歌手、福元慎一さんの歌謡ショーや、踊りなどを披露。また、フリーマーケットや特産市が軒を並べ大勢の人でにぎわいました。陸上競技場では「流鏑馬」や「伊作太鼓踊」各保存会の協力により、郷土芸能が披露され、詰め掛けた観衆は、秋の一日を楽しんでいました。

うたよみ

短歌・俳句・さつま狂句

日置市文化協会 (氏名敬称略)

短歌

かな短歌講座(東市来)

涼風と雨がほしいと毎日を亡夫が残せし畑にてなげく 内田ヨシ子
ゆらゆらとかの百合咲く夏木番 寺師 澄子
夕かげに笙の笛吹く風ありてやはらにひらく夕顔の花 室之園てるみ

伊集院短歌講座

爽やかな風のささやき金木犀 佐藤 康子
小花めざめて馥郁薫る 坂元 芳美
幼き日稚の実拾う約束を交わせし友は遙か遠くに

日吉町短歌会

前世にて如何なる約束に生まれし 歎異抄繙く本に寄りゆく 宮園 良子
リレーつばめ乗り換え時に窓ぎわに置き忘れたる帽子を惜しむ 鳩野トミ子
忙しさに髪手入れせず外出に帽子をかぶりすまして出かく 東 トキ
山並を走るハイウエイ窓ごしに変わる景色に心癒さる 二石千代子

俳句

奴草俳句会(東市来)

早天や稲穂小さき波となり 瀬川 ナル
敬老日傘寿と共に祝ひたり 赤崎 鉄男

伊集院俳句会

露天風呂秋のこぼれ日爪先に 下茂 ミヤ
クロールの息継ぎ出来る子に育ち 久保野千代子
柿若葉より打上がるごと雀 小濱十四子
野の草の繁りたくまし秋早 種田 隆一

吹上砂丘俳句会

逆緑の葬の切なさ雲の峯 今村 迪子
伏す夫を励ます吾子の手に花火 児玉 智子
支那海を正面にして浅蜷取り 永田サツキ

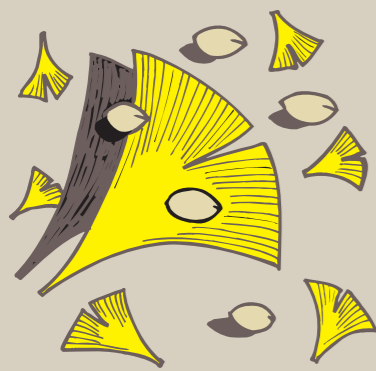
さつま狂句

コケケ狂句会(東市来)

きびし世中年金暮し財布は泣く 山下 小菊(ハナエ)
友白髪達者で連歩だ運の良夫婦 外園湯乃香(敏子)

飯牟礼狂句会(伊集院)

外暮ん時やつけな奴が上がいくん 石原テラ(昇)
肥満嬌婦裨脱だや腹三つ 益満 元男(昭人)
露天風呂脱だ良か娘い目が滾つ 西 楽喜生(義人)
脱サラで自給自足の山村暮らし 益満 大拘(富治)
晩酌を食前酒じゃち言直せつ 野元 尺八(隼人)
叱ったどん効けたたるかい長か返事 前田 一天(和平)
乗せられつ良か調子し奢つ裸けなつ 池上 鈍爺(耕成)





みんなでひろげよう!「元気な市民づくり運動」
“生き心地の良い地域を目指して”
 ~障害を正しく理解し個々でできる支援を考えよう~



☆精神障害の現状から……

鹿児島県は精神科入院患者数が多く(人口万対在院患者数:県54.0人、全国25.9人)、また全国で最も平均在院日数が長い現状です(H17 県544.6日、全国327.2日)。症状が安定しており、受け入れ条件が整えば退院可能な数は690人、全国では約7万人と見込まれています。

☆推進が望まれる退院促進支援事業

障害者自立支援法を機に「入院医療中心から地域生活中心へ」と外来治療を中心とした地域ケアという時代になり地域生活、社会復帰の支援基盤を整備し、相談支援や就労支援等施設の機能を整備提供できるサービスを充実させていくことが求められています。しかし、退院を積極的に進めていくには早期退院のしくみや受け皿の体制がまだまだ不十分なのが現状です。

☆地域の理解とともに……

市では精神保健福祉やこころの健康づくりに関する普及を、各保健事業を通して実施しています。昨年度は、伊集院保健所の協力により精神関連疾患について理解を深めてもらうため講演会や家族会を開催しました。ボランティアの養成を行い、精神保健福祉ボランティアグループ「ひこばえ」は現在会員数が21人となり、地域で開催する精神ケア教室などの活動に協力をいただいています。

社会的入院の現状や課題をしっかりと見据え、障害の有無にかかわらず、身構えたりしないで、みんなで一緒に、地域のこと、人を支えることについて考えていきたいですね。

地域生活支援事業について(障害福祉に関する相談窓口)

障害福祉サービスとは別に利用者の実情に応じて実施するのが「地域生活支援事業」です。そのうち、障害のある人、その家族などからの相談に応じ必要な情報提供や援助を行うのが「相談支援事業」です。“どんな障害福祉サービスの種類があるのか知りたい”“どうしたら利用できるのか相談したい”“生活で心配なことについてアドバイスを受けたい”など、生活を支えるさまざまな相談に応じますので気軽にご利用ください。

伊集院地域相談支援事業所(太陽の里内)	273-3211
東市来地域相談支援事業所(ふるさと学園内)	274-2061
日吉地域相談支援事業所(障害者支援センターうめの里内)	246-8177
吹上地域相談支援事業所(吹上学園)	296-2308
精神障害者相談支援事業所(向陽ホーム内:全地域)	273-3767
子ども支援センター(日置市教育委員会内)	273-2309

☆リボンシリーズ☆ 11月のリボンは…イエローリボンです

イエローリボンは「障害のある人びとの、その人らしい自立と社会参加をめざす」を表しています。障害のある人が人として尊厳を尊重され、社会生活のあらゆる面での権利が保障されることを国際的に約束したものとして障害者権利条約があります。どんなに重い障害があっても、住み慣れたまちで、心豊かにその人らしく暮らし、学び、働くことができる……権利条約はそうした社会を目指しています。イエローリボンは障害者権利条約の内容を広く市民の皆さんに知っていただき、日本での条約批准を目指すシンボルマークともなるものです。



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときにお申し出ください。

伊集院地域

10月受付分(敬称略)
おめでとう

10月受付分(敬称略)
おぐやみ

(出生児) 藤川 心優 義久 平古 (自治会)
 谷山 望愛 侑華子 下神殿一区
 前田 真菜香 眞一郎 瀬戸内
 前鶴 ゆい 宏輔 猪鹿倉
 宮崎 月望 公助 妙円寺五区
 新名 主莉世 幸二 下神殿四区
 駒水 菜那 雄喜 妙円寺九区
 徳重 芽沙 祐児 徳重東
 岩下 優美 功 徳重東
 田中 良承 竜太 妙円寺二区

(出生児) 尾堂 文江 尾堂 キミ (自治会)
 南谷 亜璃 三四郎 麓下
 近藤 怜 正基 田之湯
 北ノ園 理功 浩仁 田之湯
 松田 玲月 修一 古市
 松崎 未珠 良作 田之湯

(出生児) 黒岩 唯花 健 (自治会)
 日置麓

伊集院地域 (故人) (享年) (自治会)
 和田 四男 73 下土橋
 新井 君子 73 徳重東
 橋本 ワカ 96 大田下
 船迫 サカエ 87 恋之原
 安樂 ミチエ 94 中央通
 梶 フデ 91 上神殿
 前鶴 正人 78 麦生田東
 松山 ユキエ 100 麦生田東
 田中 茂盛 84 大田上
 脇之 富江 94 麓東
 高山 キミ 87 妙円寺二区
 尾堂 文江 69 つじヶ丘二区
 宮内 順一 57 大田下
 奥村 誠 61 徳重東
 河野 巖 77 小城

東市来地域 (故人) (享年) (自治会)
 鯨島 透 82 田代
 森 蘭 ナミ 86 元養母
 中間 ナツエ 82 田之湯

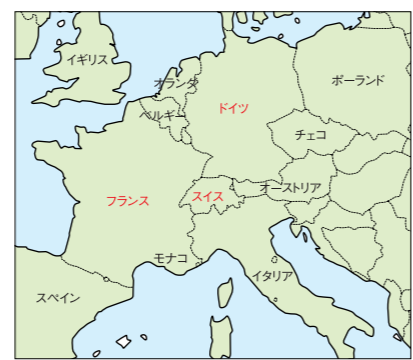
吹上地域 (出生児) (保護者) (自治会)
 川野 心々 潤 雄平 下与倉 今田
 吹上地域 (故人) (享年) (自治会)
 和田 優 86 中央
 田中 勇夫 89 古市
 岡元 アヤ子 80 江口
 北園 テル 88 大平
 丸田 吉一 87 南神ノ川
 宮内 一男 90 駅前
 田崎 満夫 94 田之湯

日吉地域 (出生児) (保護者) (自治会)
 和田 優 86 中央
 田中 勇夫 89 古市
 岡元 アヤ子 80 江口
 北園 テル 88 大平
 丸田 吉一 87 南神ノ川
 宮内 一男 90 駅前
 田崎 満夫 94 田之湯

日吉地域 (故人) (享年) (自治会)
 野上 清春 72 柿の谷
 小永吉 ミヨ子 66 西郷
 下笠 キヨ 90 笠ヶ野
 松山 文子 89 帆之港
 木下 照子 82 日置麓
 北原 吉藏 84 日新
 南 徳子 81 南区
 丸野 イクユ 80 毘沙門

吹上地域 (故人) (享年) (自治会)
 帖佐 裕子 54 南宮内
 森 蘭 次男 62 北湯之元
 川越 藤子 94 小野馬場
 豊島 喜久男 80 北湯之元
 川原 誠 53 下与倉
 上床 カツ 78 瀬谷
 榊山 ミキ 92 川中
 神ノ門 行雄 82 浜田
 佐土原 千代 94 永吉中央
 伊藤 治安 71 下草田
 藤田 シヅエ 95 川中
 黒川 ユキエ 81 坊野

日置市人材育成研修事業を活用し、海外農家体験



▲フランス(アルザス地方)の農家にみんなでホームステイ

平成二十一年度農村女性海外農家体験研修に「日置市人材育成研修事業」を活用し、九月五日から十四日までの十日間、ドイツ、フランス、スイスの中山間地域を視察した。

幼いころから自然と触れ合う機会の持てる森林幼稚園では、子どもたちがまるで妖精のように自然の中に溶け込み、自由に遊ぶ姿が印象的だった。

また「我が村は美しい」コンテスト受賞のドイツ「ゼーバッハ村」では、村民全体で街を花で飾り、グリーンツーリズムに取り組む姿は素晴らしかった。

フランスでの農家民宿では、有機農法を取り入れ、循環型農業を実践していた。ヤギ、牛、鶏を飼い、畑で野菜を栽培。収入源は主にヤギのチーズ。大量生産されるものより価格は少々高いが、安心・安全で、消費者はそれを理解し、責任を持って購入し、農家を支えていた。(地産地消)

今、基本の農業に戻るべきではないか。機械化・大規模化ばかり目指してきたが、人間らしく生きる事の大切さに気づかされた研修だった。

今後グリーンツーリズムなどで自然に触れ、農業の魅力が伝わることも、子どものうちから農業の重要性を知ることによって環境保全につながると思うので、食育にも力を入れたいと思う。

ギャラリー 私の作品展
クラフト手芸



はげもと 樋元 ヒロ子さん(69歳) [日吉町日置]

農協婦人部の文化教室で「クラフト手芸」を始めて6年目になります。クラフト手芸は、紙バンドを使った手芸品で、買い物籠や小物入れなどを作っています。教室は、月に2回ほど。仲間と楽しく交流しながら制作しています。「籠の制作は、全体の形を整える作業が難しいですが、それぞれ個性のある、世界に一つしかない作品が出来上がります」また「出来上がった作品を友人に贈って喜ばれたときがうれしいですね」と樋元さん。教室が始まった当初は13人だった生徒も、現在31人。「これからも、たくさん仲間と楽しく続けていきたいですね」




ウォッチまちの文化財 53
鹿児島塚跡

日吉地域の片町集落に、現在は平地になっていますが、鹿児島塚と呼ばれた小さな丘があったとされる場所があります。この一帯は戦国時代の古戦場で、鹿児島塚はその戦いにゆかりのものであったと伝えられています

その当時、伊作(吹上地域南部)を治めていた島津忠良(1492~1568)の息子の貴久(1514~1571)は、島津本家の養子に入り、15代本家当主になりました。そのことに、同じ島津一族の島津実久は激しく反対し、忠良・貴久親子と争いになりました。

吹上地域北部を治めていた桑波田孫六は実久に味方していました。天文2(1533)年3月、忠良は、孫六の本拠地の南郷城を孫六の留守の時に攻略しました。孫六は実久の援軍とともに、南郷城を取り返すために鹿児島塚跡の付近に陣を敷きました。忠良は50騎あまりの兵を率いて敵の陣地に攻め、南郷城を守っていた貴久と敵をはさみ討ちにしました。敗北した孫六は鹿児島へと逃げました。

この戦いで戦死した人や馬、武具などを埋めたのが鹿児島塚だといわれています。

Access
本庁から車で20分
日吉支所から車で10分





わたしの夢

わたしの夢は、音楽関係の仕事に就くことです。わたしは、音楽を聴いたり、楽器を演奏したりすることが大好きです。小さいころから、ピアノを習っていますが、いろいろな曲に触れることで、どんな音楽が好きになってきました。

また、わたしの通う住吉小学校では、合唱にも力を入れているので、朝から歌声が響いていて楽しくなります。みんなも笑顔になってとてもいい雰囲気です。このようなことから、わたしの音楽に対するあこがれはどんどん広がっています。

音楽は、心がちよつと落ち込んでいるときや悲しいときなどに聴くと元気を与えてくれます。そこで将来は、音楽関係の仕事に就いて、みんなにすばらしい音楽を楽しんでもらえたらいいと思います。もつすく中学生になります。自分の夢をかなえられるように、今は、勉強をがんばっています。毎日を大切に過ごしていきたいです。

住吉小学校 六年 下笠 ひかりさん

いきいき シリーズ54 日置に生きる

「子どものころ、父が自分の通う小学校へ農業体験の指導に来た姿にあって、自分も大人になったら後を継ぎたいと思ったことがきっかけでした」と話す二石さんは、東京農業者大学を卒業後、昨年三月に就農しました。現在は、両親と約二畝の葉ネギを栽培しており、その内の一畝は露地栽培のため、これからが繁忙期。また、ニラも約八畝栽培。販路を確保し、栽培面積を増やしていきたいと考えています。

「農業は、自分のやりたいことをやりたいだけできるため、とても魅力があります。今年は、日新小学校で田植えの体験学習を手伝うことができうれしかったです」と楽しそうに話します。

また、日吉地域の自営者クラブの副会長を務めており「秋祭り花火大会」や「産業祭」など仲間とともに地域のイベントにも積極的に参加。「秋祭りでは、警備や後片付けなど裏方として参加しました。十一月に開催される産業祭では、地域を盛り上げようと、もちつき大会などを担当する予定で、今から交流が楽しみです」と笑顔を見せます。

このほかにも4日クラブ(農業青年クラブ)にも加入し、毎月一回の定例会で交流しながらイベントなどを計画している二石さん。

「これからも好きな農業に一生懸命取り組み、少しでも地域のために力になれるように、仲間とともに地域の行事やイベントに積極的に参加していきたいです」



ふたつし まさみつ 二石 雅充さん[24歳]
日吉町神之川(二湯自治会)
●葉ネギ栽培農家

わんぱく直送便

せな 野海 星那くん(1才4カ月)
父 功匡さん 母 智子さん
(伊集院町猪鹿倉)

■おとうさん、おかあさんから
車が大好きです。これからも元気にのびのびと育てね。

こはる 橋口 小春ちゃん(7か月)
父 賢一郎さん 母 美由貴さん
(伊集院町徳重)

■おとうさん、おかあさんから
寝返りが上手になりましたね。これからもマイペースに大きくなってね。大好きだよ!!

元気のあるお子さんの写真を募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況(お子さんへのコメント)
⑤広報へのご意見⑥連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課(住所は未だまでおぼろげに)へ。



鹿児島県日置市

市の人口 (住民基本台帳)

総人口 51,911人(△37)

男 24,317人(△17)

女 27,594人(△20)

世帯数 22,488 (△11)

11月1日現在 ()は前月比

市の面積 253.06km²

今月の表紙



「**韓国南原市立国楽団日置市公演**」
会場となった美山楽元祭りおよび伊集院文化会館を訪れた観客は、韓国南原市立国楽団による華麗な舞踊、澄んだ歌声に酔いしれました。

(「音楽に魅了され涙する観客も」

P17関連記事)

No.55 平成21年11月号

発行/日置市役所

総務企画部企画課

〒899-2592

日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111

FAX 099 (273) 3063

東市来支所

TEL 099 (274) 2111

日吉支所

TEL 099 (292) 2111

吹上支所

TEL 099 (296) 2111

<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

伊集院駅から南へ約三キロに位置する飯牟礼地区は七自治会で構成され、平成二十一年十一月一日現在で四百四十一世帯千四百人が暮らしています。

飯牟礼台地のほとんどは茶畑で、四季を通して緑が美しく、東部には、遠く桜島が望まれ、騒音の無い空気のみれいな地域で住環境として、とても恵まれたところです。

地区の行事などは、各専門部を中心とその都度話し合いを重ねながら進めています。

伝統芸能としては、棒踊りがあります。これは、飯牟礼下(鎌踊り)、飯牟礼中(棒踊り)、



▲伝統の棒踊り

地区内の交流を図ろうと毎年、三世代グラウンドゴルフ大会を実施。今年も、八チームが参加しました。

校区一周登山駅伝大会は今年で四十回目。この伝統ある駅伝大会は、毎年一月の第三日曜日に開催され、地域が一体となって取り組まれます。

敬老会も地区全体で飯牟礼小学校の体育館で開催。当日は、

準備から司会まで子どもたちが担当し地域の行事に積極的に参加しています。

成十八年には、地域活性化や高齢者の生きがい対策のひとつとして、地元農産物販売所「ふれあい館」がオープン、大勢の方が新鮮な野菜などを求めて訪れます。

から飯牟礼地区は、またま

りがあり、小学校と公民館

活動の交流を軸に全員が協力し

合う体制が伝統的に継承されて

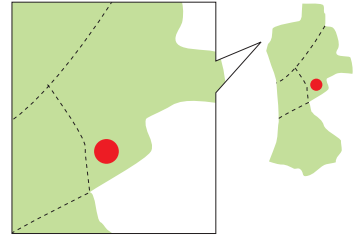
います。これからは、地域の教

育、文化、福祉、産業の振興を

図り活力ある地域づくりに努め

たいです。

わが地域



飯牟礼地区公民館 (伊集院地域)

飯牟礼地区公民館 (伊集院地域) 話し合い活動で融和に満ちた活力ある地域



▲榎園晃館長

飯牟礼上(虚無僧)の三集落から、それぞれ中・高生や青壮年が毎年、五月五日に熊野神社に五穀豊穡や家内招福を祈願して奉納されます。

当日は、地区内の子どもから高齢者まで約百五十人が参加、七班に分かれて歩きながら地域内の「良いところ」や「悪いところ」を点検し探検マップを作成しました。

準備から司会まで子どもたちが担当し地域の行事に積極的に参加しています。



▲地域内を探検中(ふるさと水土里の探検隊)



▲校区一周登山駅伝大会